

スネケブカヒロコバネカミキリ

Merionoeda hirsuta

兵庫県：C

環境省：－

種の概要

体長10～14mm程度。体色は♂では頭部、前胸背板、上翅は黒色。♀では頭部、上翅は黒色で前胸背板は赤褐色。、上翅は短い。平地から山地の落葉広葉樹林に生息し、幼虫はネムノキの枯死部を食べる。成虫は7月～8月にかけて見られ、リョウブ、ノリウツギ、カラスザンショウなどの花に集まる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州、徳島、対馬

県内分布記録

宍粟市、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町、川西市、三田市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		○

特記事項

その後の調査では、川西市や三田市など南部地域でも確認されている。

保護上の留意点